

平成28年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
① 1番 石田尾 茂樹	1. クリーンサポートセンターについて (1)クリーンサポートセンターの維持管理費についてどのように認識し、今後の運営計画をお伺いします。 (2)現状の管理業務委託業者の総合評価をお伺いします。	町 長
② 6番 真邊 有次	1. 公共施設トイレの改善について (1)学校トイレの改善に取り組むべきと思うがどのように考えているか。 (2)災害発生時の避難者や日常の利用者が利用しやすい公共施設であるために、まず、トイレの改善が必要と思うがどうか。	教 育 長 町 長 町 長
③ 8番 小脇 清保	1. 「屋久島の未来を考える会」の解職請求について (1)3903名の署名の結果が出たがどのように捉えているか？ (2)有権者の三分の一に当たる数である。庁舎建設を一時中止して、見直す等検討する必要があると思うが如何ですか？ (3)支所のあり方は？配置する人員の数は？建物の使い道は？（特に尾之間支所） (4)現在の職員数の正確な数は？完成後にいくりにするという具体的な目標数は？	町 長 町 長 町 長 町 長

平成28年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
④ 12番 寺田 猛	<p>1. 有人国境離島特措法に関する地域振興策について</p> <p>(1) 航路・航空路運賃の低廉化を始め、当特措法に対する期待は高まっているが、本町での具体的なプランや実施時期についての見解を伺いたい。</p>	町 長
	<p>2. 鹿児島国体について</p> <p>(1) 鹿児島国体での競技種目であるオープンウォータースイミングの大会会場として、一湊海水浴場は有力な候補地であり、町として実現に向けて積極的に関係機関に働きかけるべきと思うが見解を伺いたい。</p>	町 長
	<p>3. 口永良部島復興支援基金の利活用の有り様について</p> <p>(1) 口永良部島では昨年の噴火災害以降、深刻な人材不足が顕著となっている。</p> <p>復旧・復興には人材確保が急務であり、移住・定住を促す為のソフト事業等に当基金を有効に利活用すべきと考えるが見解を伺いたい。</p>	町 長
⑤ 5番 山崎 利広	<p>1. 生活環境対策について</p> <p>(1) ヤンバルトサカヤスデ防除対策について</p> <p>① 発生状況の変遷は。</p> <p>② これまでの対策は。</p> <p>③ 今後の展望は。</p>	町 長
	<p>2. 職員の定数管理について</p> <p>(1) 合併後の計画及び実数の推移は。</p> <p>(2) 新庁舎完成を踏まえた今後の考え方</p>	町 長

平成28年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
⑤ 5番 山崎 利広	3. 遠距離通学生の交通安全確保について (1)小・中・高校生のスクールバスの現況(運行状況・利用状況・費用負担)及び今後の方向性をどのように考えているか。	教 育 長
	4. 安全安心な町づくりについて (1)既存の防犯灯助成金の増額は考えられないか。	町 長
⑥ 13番 渡邊 博之	1. 庁舎建設計画について (1)庁舎にかかわる住民運動について イ なにを教訓として今後どのような町政運営を心がけるつもりか。 ロ 運動によって、町民の庁舎建設計画に対する評価と認識の実態が判明した。このような中で、このまま現計画を推し進めることはありえないし、あってはならないと思うが、町長の見解をお伺いしたい。	町 長
	2. 町民への情報公開について (1)町民への情報公開について 今回の住民運動から学ぶべき最大の教訓と課題は、事業など町民への詳細な事前の情報公開だと思う。町民の意見が普段から聞くことのできるようなシステムの構築が不可欠と思うが、町長の見解をお聞きしたい。	町 長

平成28年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
⑥ 13番 渡邊 博之	3. 町営住宅政策について (1)老朽化した町営住宅の建替計画を本格的にスタートさせる決断をすべきと思うがどうか。 (2)危険家屋問題では、町営住宅を差し置いて民間の指導はできない。対象住宅についてはすぐに対応すべきではないか。	町 長
	4. 教育行政について (1)スクールバス廃止問題について ①定期バス路線による通学へ移行する方向で保護者への説明が進んでいるが、その理由は何か。 ②保護者や関係者の合意が得られない限り実施しないということを約束すべきと思うがどうか。	町 長